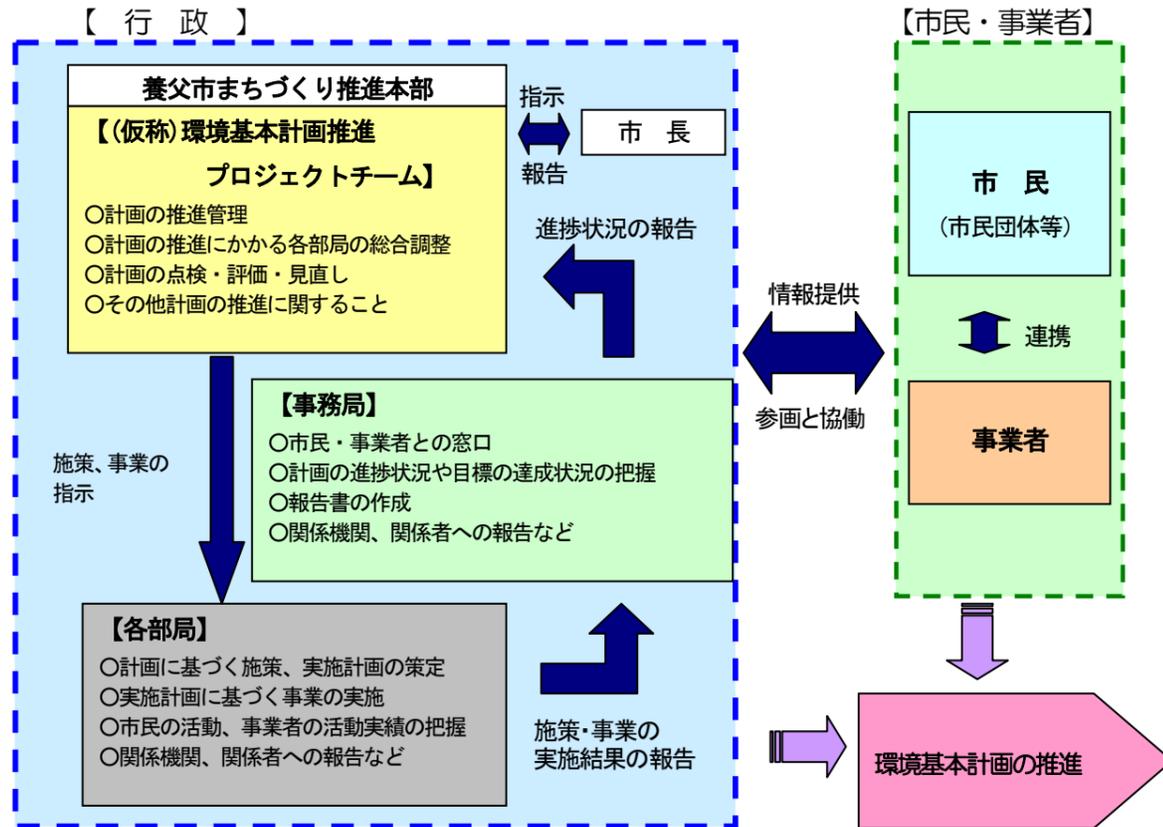


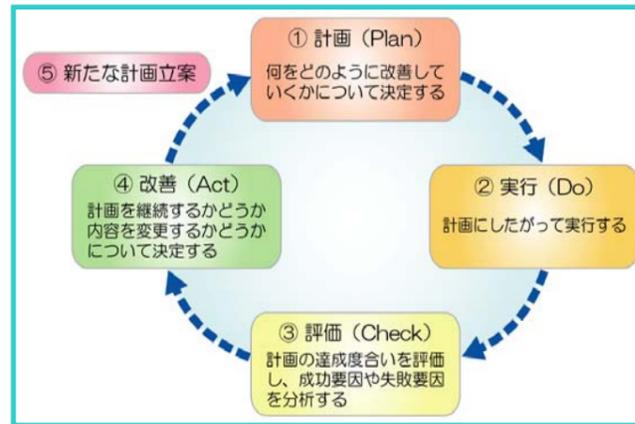
●環境基本計画の推進と管理

市民・事業者・行政が協働し、それぞれの立場や地域で主体的に環境基本計画の施策に取り組めるよう、以下に示すような相互の協力体制の確立を目指します。



計画はPDCAサイクルによる進行管理を行います。

- (1) 計画 (Plan) と実行 (Do)**
市民・事業者の参加や、協働を図りながら、関係部局が施策を推進するように努めます。
- (2) 評価 (Check)**
施策の進捗状況は、事務局にて集約し、評価を実施します。結果は広く公開します。
- (3) 改善 (Act)**
個別施策の見直しを行います。継続的な改善を図るために、毎年度見直しを加えていきます。
- (4) 点検・評価結果の公表**
評価や改善結果を環境報告書やホームページで公表し、市民・事業者などから広く意見を伺います。



養父市環境基本計画
発行：養父市 平成23年4月
編集：養父市生活環境部環境課
〒667-0198 養父市広谷 250-1
電話：079-664-2033 FAX：079-664-2015
E-mail：kankyous@city.yabu.hyogo.jp

養父市環境基本計画

概要版

あす
～人と自然がよりそい未来を育むまち～



●環境基本計画とは

環境への負荷が少ない、循環型社会への転換を念頭に、養父市の環境をどうしていくか目標を定め、その目標に向けた施策を総合的に推進するための計画です。

養父市の各分野における今後の計画で、環境に影響を及ぼすと考えられる事業については、この環境基本計画に準拠して、環境へ配慮した事業を展開しなくてはなりません。

環境基本計画は環境面における養父市の上位計画になります。

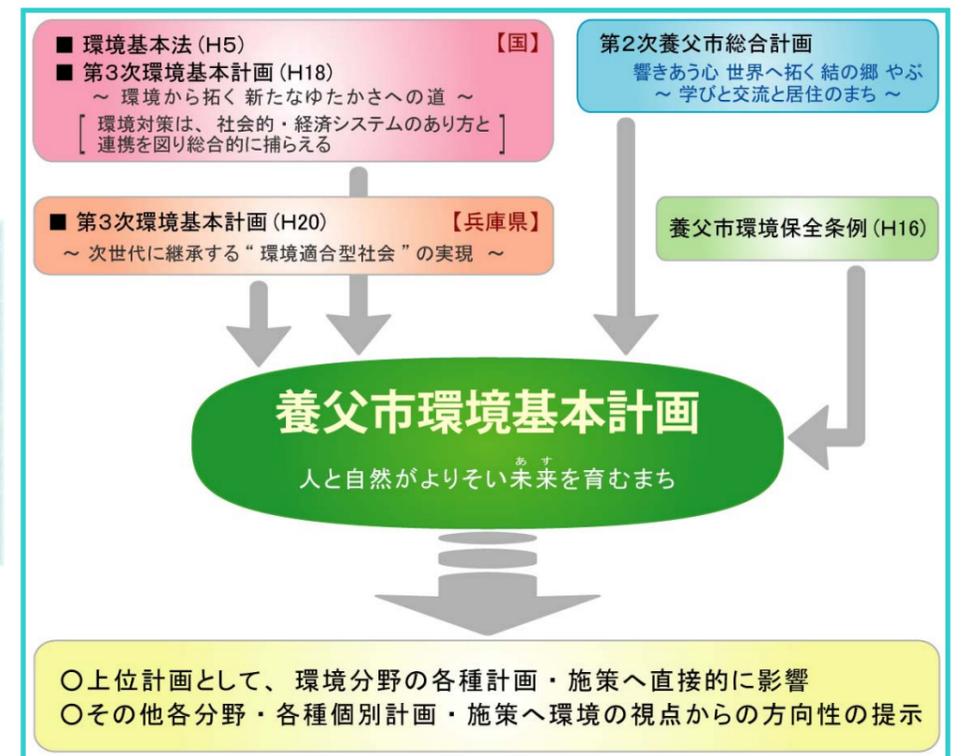
【対象区域】

計画の対象地域は養父市の全域です。



【計画の期間】

2011年(平成23年)から10年間とします。



●環境基本計画の基本目標と施策の体系

【養父市の望ましい環境像】

今後10年間を見通して、目指すべき「望ましい環境像」を以下のように定めます。

人と自然がよりそい未来を育むまち

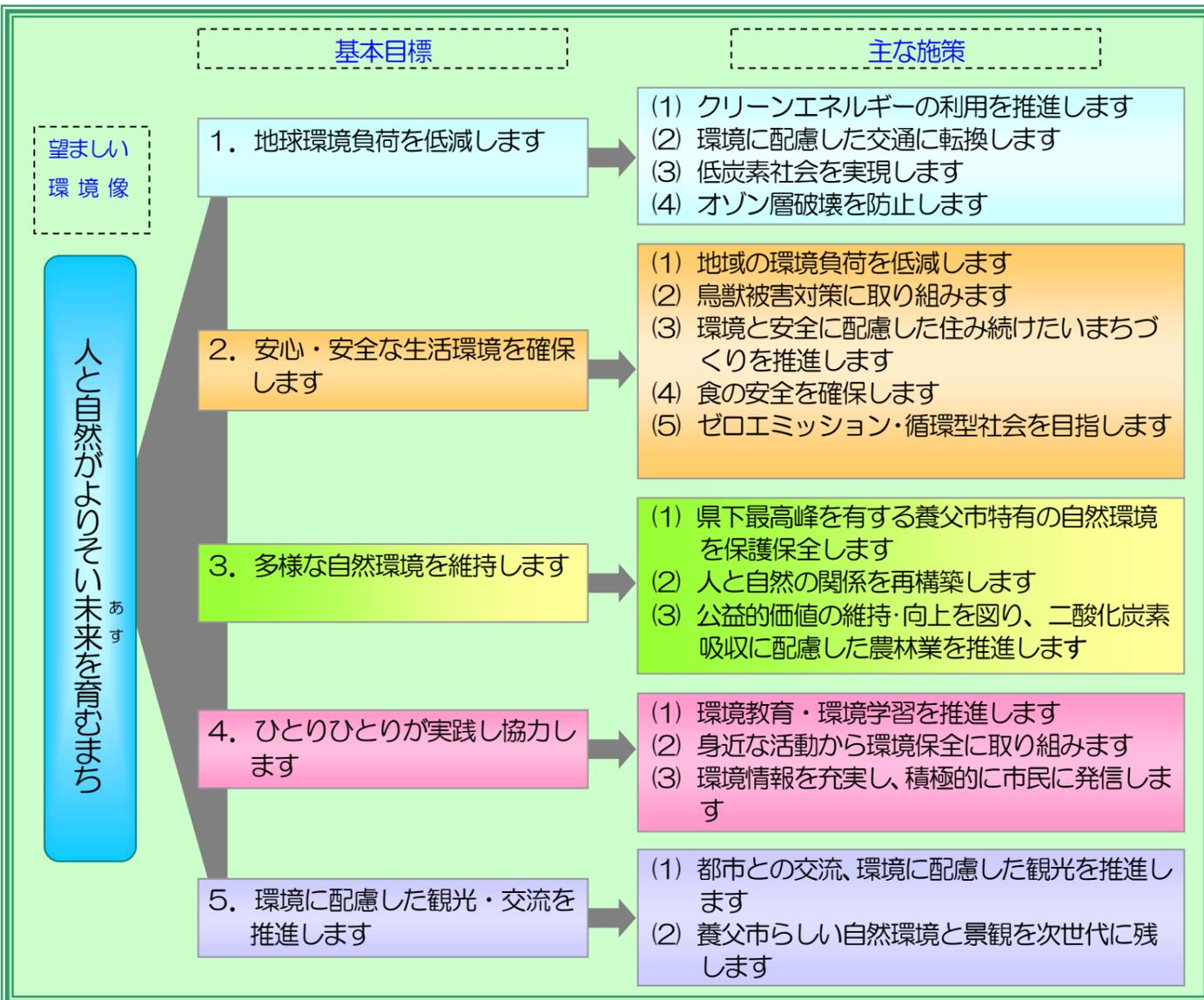


この「望ましい環境像」を実現するための基本目標として以下の5つを定めます。

1. 地球環境負荷を低減します
2. 安心・安全な生活環境を確保します
3. 多様な自然環境を維持します
4. ひとりひとりが実践し協力します
5. 環境に配慮した観光・交流を推進します

望ましい環境像を実現するための基本目標、目標に対応する主な施策について、以下の体系図に示します。

○環境基本計画の基本目標、主な施策の体系図です。



基本目標5

環境に配慮した観光・交流を推進します

(1) 都市との交流、環境に配慮した観光を推進します

①交流人口の増加

- 氷ノ山や円山川など県下で最も優れた自然を生かしたエコツーリズムの推進
- 近代産業遺産を生かす「鉱石の道」などの推進、活用
- 地域特性を生かした観光資源の調査、活用

- 氷ノ山、明延鉱山など養父市独特の自然環境資源や近代産業遺産への理解を深めましょう。
- 自然環境資源の保護保全に努めましょう。
- それらを活かした新たな観光資源を生み出しましょう。
- 自然を保護保全し、観光資源として活用する団体を支援しましょう。
- 養父市独特の自然環境資源や近代産業遺産について理解を深めましょう。
- 都市との交流の活性化に協力しましょう。
- 地域特性を活かした観光資源の調査、活用に協力しましょう。

②田舎ぐらしを活かした交流の推進

- 地域資源を活かした都市との交流による地域の活性化
- 耕作放棄地の有効活用

- 民泊やホームステイなど都市からの人の受け入れに協力しましょう。
- 農業体験に協力しましょう。
- 農業体験の展開に協力しましょう。

③環境配慮型観光の推進

- 観光産業におけるクリーンエネルギーの活用
- 環境に配慮したスキー場などの維持管理
- グリーンツーリズムとエコツーリズムを組み合わせた観光ツーリズムの展開
- 養父市独自の地域解説員の育成

- 環境に配慮した観光産業について理解を深めましょう。
- 地域解説員の養成講座に参加しましょう。
- 環境に配慮した観光産業を展開しましょう。
- 地域解説員の養成講座に協力しましょう。

(2) 養父市らしい自然環境と景観を次世代に残します

①養父市らしい景観の保護保全

- 山地・高原・河川・溪流など養父市らしい自然景観の保護保全と継承
- 貴重・希少な動植物が生育・生息する環境の保護保全と継承
- 里地里山など懐かしい風景の保全

- 養父市の美しい自然環境について認識を深めましょう。
- 環境学習会や自然観察会などに参加しましょう。
- 地域のまつりや行事に参加して、その意味や歴史的背景について理解を深めましょう。
- 自然景観の保護保全に協力しましょう。
- 環境学習会や自然観察会などに参加・協力しましょう。
- 里地里山の保全や地域歴史的行事に参加・協力しましょう。



氷ノ山国際スキー場

(3) 養父市独特の歴史と文化を大切にします

①歴史文化遺産の継承と活用

- 歴史遺産・文化財の保全
- 養父市らしい景観と文化の継承
- まつりなどの伝統文化や民俗芸能の継承

- 歴史遺産や文化財について理解を深めましょう。
- 養父市らしい景観と文化について理解を深めましょう。
- まつりなどの伝統文化や民俗芸能について理解を深めましょう。
- 地域に伝わる伝説や風習などへの理解を深めましょう。
- 歴史遺産や文化財の保全に協力しましょう。
- 養父市らしい景観と文化の保全、継承に協力しましょう。
- まつりなどの伝統文化や民俗芸能の保全、継承に協力しましょう。



明延鉱山の坑道

基本目標4

ひとりひとりが実践し協力します

(1) 環境教育・環境学習を推進します

①学校での環境教育の推進

- 教育現場における環境教育の推進
- 地域の自然・文化学習の推進
- 教育施設における省エネルギー活動の推進

- 教育現場の環境保全活動に積極的に協力しましょう。
- 自然・文化学習会に積極的に参加しましょう。
- 学校などにおける省エネルギー活動への理解を深めましょう。
- 教育現場の環境保全活動に積極的に協力しましょう。
- 自然・文化学習会や講習会に積極的に参加しましょう。
- 学校などにおける省エネルギー活動へ協力しましょう。

②家庭・地域社会での環境教育の推進

- 子どもたちとの対話
- 自然・文化に接することにより豊かな情操を養う

- 地域や過程で、環境問題について話し合しましょう。
- 地域の山や川に親しむ機会を増やしましょう。
- 地域のまつりや行事に参加しましょう。
- 環境問題についての講習会、学習会に参加・協力しましょう。

③環境学習の場づくり

- 環境学習会の開設・推進
- 環境学習による人材育成

- 環境学習会に積極的に参加しましょう。
- 市民の環境保護活動に積極的に参加しましょう。
- 市民が自然や伝統文化に接する機会に協力しましょう。

(2) 身近な活動から環境保全に取り組みます

①身近な環境活動の推進

- 職場、家庭での省エネルギー活動
- マイバッグ運動、省エネルギーなど日常生活における環境活動
- うちエコ診断、環境家計簿などによる生活スタイルの再点検
- 環境保全活動を行う市民団体の活動支援



自然体験学習



マイバッグ運動

- 家庭内での節電に努めましょう。
- 家庭内での節水に努めましょう。
- 買物物袋を持参してレジ袋を受けとらないようにしましょう。
- 使い捨て製品は緊急時以外は使わないようにしましょう。
- 簡易包装の製品を選びましょう。
- うちエコ診断や環境家計簿を利用しましょう。
- 環境保全活動に積極的に参加しましょう。
- 事業活動における節電に努めましょう。
- 事業活動における節水に努めましょう。
- 過剰包装を自粛し簡易包装を進めましょう。
- 事業所のエネルギー使用量を把握し、省エネ目標を定め実行しましょう。
- 環境保全活動を行う市民団体に協力しましょう。

(3) 環境情報を充実し、積極的に市民に発信します

①環境情報の集積と発信

- 養父市環境情報データベースの作成
- 広報、市ホームページの活用

- 環境情報データベースを日常生活に役立てましょう。
- 環境情報の提供に協力しましょう。

②環境基本計画の周知徹底と進行状況の報告

- 環境基本計画の周知徹底
- 環境基本計画の進行状況、成果の公表

- 環境基本計画について理解し、協力しましょう。

(4) 環境保全に貢献する産業を目指します

①企業の環境保全活動の推進

- 環境マネジメントシステムなどの導入
- 環境付加価値を生む事業活動の推進
- 地域の環境保全に貢献する活動の推進

- 企業の環境保全に貢献する活動について理解を深めましょう。
- 環境マネジメントシステムの導入を検討しましょう。
- 環境付加価値を生む事業活動に取り組みましょう。
- 環境保全に貢献する活動に積極的に参加しましょう。

●具体的施策と市民・事業者の役割

基本目標ごとに市が展開していく施策と、市民・事業者の皆様をお願いしたい役割を以下にまとめました。**枠内**の**青文字**は市民の皆様への役割、**赤文字**は事業者への役割、**緑文字**は双方に該当します。

基本目標1

地球環境負荷を低減します

(1) クリーンエネルギーの利用を推進します

①太陽光発電・太陽熱利用の普及推進

- 公共施設や公共用地への先駆的導入
- 市民・事業者への導入推進

- 太陽光発電や太陽熱利用設備の導入を検討しましょう。
- 事業所の規模に応じて、太陽光発電や太陽熱利用設備の導入を検討しましょう。



大屋小学校の太陽光発電設備

②バイオマス資源の活用

- 新設される南但ごみ処理施設におけるバイオマスエネルギー利用
- 間伐材など木質バイオマス資源の活用
- 農産・畜産バイオマス資源の活用

- ごみの分別を徹底しましょう。
- 木質バイオマス燃料ストーブ導入を検討しましょう。
- もみからの収集に協力しましょう。
- ごみの分別を徹底しましょう。
- バイオマスの回収、資源化、活用に取り組みましょう。

③他のクリーンエネルギーの利用検討

- 中小水力発電、燃料電池などの検討推進

- 家庭でのクリーンエネルギーの導入を検討しましょう。
- 事業所の規模に応じて、クリーンエネルギーの導入を検討しましょう。



堆肥センター

(2) 環境に配慮した交通に転換します

①公共交通機関の整備・利用の推進

- 公共交通網の整備

- 積極的に公共交通機関を利用しましょう。
- 交通事業者は既存路線の維持整備に努めましょう。
- 可能な範囲で通勤などにおける公共交通機関の利用を進めましょう。

②自転車、ウォーキングの普及

- 自転車、ウォーキングの普及運動
- 安全な歩道・自転車道の整備

- 近距離の移動は、徒歩や自転車を利用するよう努めましょう。
- 徒歩や自転車、相乗りによる通勤を推奨しましょう。
- 事業所に駐輪場を設置しましょう。

③環境に配慮した自動車利用への転換

- 低燃費・低公害車、電気自動車などへの転換
- エコドライブの啓発・普及
- 適切な整備の啓発・普及

- 自動車購入時は低燃費・低公害車、電気自動車を選びましょう。
- エコドライブに努めましょう。
- 自動車はきちんと点検しましょう。
- 事業車両は低燃費・低公害車、電気自動車を選びましょう。
- 共同配送などのシステムを導入し貨物交通削減を進めましょう。

(3) 低炭素社会を実現します

①二酸化炭素排出の抑制

- 省エネルギー活動の推進
- 建物の断熱強化の推進
- 啓発・広報活動の推進

- 家庭において省資源・省エネルギー活動に取り組みましょう。
- 新築・改築の際は断熱を強化しましょう。
- 電化製品を購入するときは省エネルギー機器を選びましょう。
- 事業所において省資源・省エネルギー活動に取り組みましょう。
- 建物の省エネルギー化を推進しましょう。

(4) オゾン層破壊を防止します

①オゾン層破壊ガスの放出防止

- 廃棄家電製品、自動車などの適正処理
- ノンフロン製品の利用推進

- フロン使用製品は適切な廃棄処理をしましょう。
- フロンを使用しない製品を使いましょう。
- フロンを使用しない製品を購入・販売しましょう。

基本目標 2

安心・安全な生活環境を確保します

(1) 地域環境負荷を低減します

①環境保全の推進

- 環境基準の遵守 ■関係機関との連携

○環境基準や条例を理解し、家庭や地域でできる取り組みを行いましょう。
○環境基準を守りましょう。 ○環境報告書などにより環境情報の公開に努めましょう。
○従業員に対し様々な市民活動への参加・協力を奨励しましょう。

②良好な河川環境の保護保全

- 定期的な水質測定
- 河川の清掃活動の推進
- 上流域の森林の保護保全

○身近な河川水質状況を連絡しましょう。
○地域における河川などの清掃・美化活動に参加・協力しましょう。
○上流域の森林の保護保全に努めましょう。

③環境美化の推進

- 不法投棄対策の推進 ■ポイ捨て防止など啓発活動の推進

○不法投棄はやめましょう。 ○不法投棄をされないように管理しましょう。
○不法投棄を発見したら市へ通報しましょう。 ○ごみは持ち帰りましょう。
○不法投棄やごみのポイ捨てをされないように管理しましょう。



不法投棄と回収作業

(2) 鳥獣被害対策に取り組みます

①総合的に展開する鳥獣被害対策

- 鳥獣被害防止計画の策定と運用

○自主的な鳥獣被害防止対策に取り組みましょう。
○市の実施する調査研究に市民の立場で協力しましょう。
○市の実施する調査研究に事業者の立場で協力しましょう。

(3) 環境と安全に配慮した住み続けたいまちづくりを推進します

①環境と安全に配慮したまちづくり

- 環境と安全に配慮した道路整備
- 環境と安全に配慮した市街地整備
- 自然を活かした公園の整備

○不法駐車・駐輪はやめて、交通ルールを守りましょう。
○地域ごとに自主防災班を組織しましょう。
○自然を活かした公園作りを推進しましょう。
○交通ルールを守りましょう。
○地域の自主防災班と協力可能な組織をつくりましょう。
○自然公園の整備に協力しましょう。

②住み続けたい魅力のあるまちづくり

- 里山林や川辺を活かした落葉広葉樹などの植樹
- 自然の恵みを体感するまちづくり
- 少子高齢化社会に対応した経済活性化計画

○里山林について学び、里山林づくりに協力しましょう。
○「豊かな森づくり」の主人公になりましょう。
○地域の自治機能維持に協力しましょう。
○都市住民との交流を深めましょう。
○「豊かな森づくり」に積極的に参加・協力しましょう。
○雇用を創出し定住者の生活安定に寄与しましょう。

(4) 食の安全を確保します

①安全な食料の生産、流通

- 生産から加工までの産業の振興
- 資源循環型農業の推進
- 地産地消の積極的な推進

○安心・安全な食材、特に地元の農作物を選択しましょう。
○食物の安全性を高めましょう。
○資源循環型農業を実践しましょう。
○生産・加工産業の後継者を育成しましょう。
○地元農作物を優先的に取り扱い、流通させましょう。

(5) ゼロエミッション・循環型社会を目指します

①ごみの分別、減量化の推進

- ごみ分別に関する啓発の推進 ■集団回収など地域活動の推進 ■ごみの減量化の推進

○ごみの減量に努めましょう。

②廃棄物処理施設の計画的整備と効果的運用

- 南但ごみ処理施設の効果的運用 ■微生物の有効利用による下水処理汚泥の減量

○微生物の有効利用について理解し、微生物の阻害物質を下水道に流さないようにしましょう。

基本目標 3

多様な自然環境を維持します

(1) 県下最高峰を有する養父市特有の自然環境を保護保全します

①貴重・希少な動植物の生育・生息環境の保護

- 古生沼など氷ノ山山頂付近の高地性湿原環境の保護保全
- 県下最大規模のブナ原生林の保護保全
- イヌワシなど猛禽類が舞う氷ノ山、鉢伏山、ハチ高原など山地・高原環境の保護保全
- 水生生物などが生息できる環境の保護保全
- 世界南限に残るミズバショウの生育環境の保護保全



ブナ原生林とイヌワシ・クマタカ

○貴重な自然環境が養父市に残存することについて学習しましょう。
○自然観察会などの行事に参加・協力しましょう。
○生育・生息している動植物の採取はやめましょう。
○排水を河川に直接流したり、ゴミを捨てたりしないようにしましょう。
○外来種を川に放流しないようにしましょう。
○県下有数の貴重種の生育・生息域に影響を与える自然改変はやめましょう。
○高地性湿原での保全活動に協力しましょう。
○観光資源の利活用の際、また観光施設の管理においては市と協力して自然環境の保護保全に取り組み、自然の希少・貴重な環境が失われないよう努めましょう。
○原生林内に影響を与える事業活動は一切やめましょう。



ミズバショウ

(2) 人と自然の関係を再構築します

①里地里山の自然再生の推進

- 荒廃した山林、耕作放棄地の再生と利活用
- 薪や炭の利活用による里山林の管理

○里地里山の復元・管理作業に参加・協力しましょう。



耕作放棄地



ふるさと農村ボランティア活動

②外来動植物対策の推進

- 外来動植物の侵入・拡散防止と駆除対策の推進

○ペットは責任を持って飼いましょう ○外来動植物を放したり、植栽しないようにしましょう。
○外来動植物を持ち込まないようにしましょう ○外来動植物の捕獲・駆除に協力しましょう。

(3) 公益的価値の維持・向上を図り、二酸化炭素吸収に配慮した農林業を推進します

①森林、農地の有効活用

- 天然林・自然林の保護 ■計画的な森林整備 ■水源涵養機能の維持
- 防災・減災に資する森林整備 ■農地の多様な働き維持

○天然林・自然林の役割について理解を深めましょう。 ○人工林整備の重要性を学びましょう。
○水源としての森林、また森林の防災・減殺機能について理解を深めましょう。
○農地の多様な役割について理解を深めましょう。
○貴重な天然林・自然林の伐採にあたっては、有識者の意見の下で計画・実施しましょう。
○林業事業者は計画的な人工林整備を進めましょう。また森林の多様な機能を活かした手入れを行いましょう。防災・減殺に資する複層林化および針広混交林化を推進しましょう。

②環境価値に配慮した森の保全

- J-V E R制度などカーボンオフセットの導入

○環境問題について学び、理解を深めましょう。
○林業事業者は森林の手入れを行いましょう。

③農林業の振興

- 農林業の後継者育成

○市内の農林業の育成のために農林産物の地産地消に努めましょう。
○農林業の継続で、地域に安全・安心な環境を提供しましょう。



春・秋のブナ林とブナの根の広がり